[標準様式例7-2]

(第1回) 契約変更の内容

変更契約年月日	令和7年9月19日
契 約 業 者 名	株式会社復建技術コンサルタント 東京支店
契約業者の住所	東京都千代田区内神田二丁目16番9号
業務の名称	R 6 新大宮上尾道路詳細設計他業務
業務場所	東京都練馬区北町五丁目地先から 埼玉県上尾市地頭方地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要 (変更した内容について記述する)	交通量調查(北町IC) 応用測量 道路詳細設計 一般構造物設計 道路設計 地下構造物設計 宮前JCT施工計画検討
履行期間(自)	令和7年3月19日
履行期間(至)	令和8年3月25日
変更前の契約金額	73,403,000円(税込み)
変更金額	+ 50,699,000円(税込み)
変更後の契約金額	124,102,000円 (税込み)

1. 交通量調査(北町IC)

交通量調査において、警察協議より最新の交通量資料作成が 必要となったため、交通量調査(北町IC)を追加する。

2. 応用測量

MMS測量および路線測量において、宮前JCT付近の施工 基面が現在発注している橋脚工事で地形が変化したため、応用 測量を追加する。

3. 道路詳細設計

道路詳細設計において、新大宮バイパスおよび上尾道路、取付道路の切回し道路設計を本業務から外したため、道路詳細設計(新大宮バイパス)を数量減とする。

4. 道路詳細設計

道路詳細設計において、取付道路設計・排水詳細設計・暫定 形・与野大宮道路の詳細修正設計が必要となったため、道路詳 細設計(取付道路)を増工する。

5. 一般構造物設計

一般構造物詳細設計において、重力式擁壁が減工となりプレキャストL型擁壁割付図の箇所数が減となったため、一般構造物設計を数量減とする。

6. 道路設計

設計業務において、用地協議・取付道路協議資料作成が必要 となったため、道路設計を増工する。

7. 地下構造物設計

上尾道路区間において、下部工と干渉する電線共同溝の移設 設計が必要となったため、地下構造物設計を増工する。

8. 宮前 J C T施工計画検討

施工計画検討において、隣接橋との施工性を配慮した施工計画が必要となったため、宮前JCT施工計画検討を増工する。

変更理由